

令和8年2月定例会 一般質問通告要旨

順番 8

質問議員名	宮村 幸男	
質問項目	質問要旨	答弁者
1 克雪対策について	<p>日本海側を中心に1月下旬から大雪に見舞われたが、県内では上中越で多く降った。総務省によると除雪などで10道府県で46人の死者が出ており、新潟県が17人で最多になっている。</p> <p>屋根の雪下しなどで高齢者の死者が多い。除雪の事故防止や負担軽減等克雪への多方面からの対策が必要になっている。</p> <p>(1) 市高齢者屋根雪下し助成の助成額の引き上げや要件緩和を図る考えはないか。</p> <p>(2) 雪下し事故防止等の対策として、克雪住宅の整備への助成制度の創設をしてはどうか。</p> <p>(3) パイプハウスを含めた雪対策のための農業施設の整備助成を進めてはどうか。</p>	市長
2 鳥獣害対策について	<p>今年度は東北地方を中心に、熊の人身被害が過去最多となった。当市の出没件数は260件を超え、過去最多であった。人身被害も発生しており、対策の強化、見直しが求められている。</p> <p>(1) 市は新年度から「ガバメントハンター」を検討しているが、何人体制で立ち上げるのか。また、地元猟友会との連携体制をどのように構築していくか伺う。</p> <p>(2) 地元猟友会の育成強化のため、助成拡充が必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 熊やイノシシが増加していると思うが、頭数管理の設定や捕獲報酬金へ市の助成が必要と考えるがどうか。</p> <p>(4) 緩衝帯づくりが重要だが、今までの取り組みの他に県が河川敷の草木除去を始め、熊出沒へ一定の効果があると聞くが、本市でも開始してはどうか。</p>	市長
3 住宅リフォー	10年以上継続しているが、屋根や外壁工事が今も多い。下水道接	市長

ム助成について	続や水回り改修に広く利用され令和 6 年度の経済効果が 10 倍を超えている。市内地域経済の活性化に大きく資するものとなっている。今年度は 1 回目の申込期間で予算に達しなかったようだが、2 度目の利用申請を認めてはどうか。	
---------	--	--